グラウンド・ゴルフ国際化

スポーツ庁「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰2021」受賞事業

背景

グラウンド・ゴルフ発祥地

- ●ルール簡単、だれでも楽しめる
- ●健康づくり・仲間づくりに最適
- ●日本の愛好者は約300万人

課題

温泉宿泊客数減少

- ●湖底から湧き出る二つの温泉
- ●宿泊業は町の主要産業







グラウンド・ゴルフ国際化

スポーツ庁「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰2021」受賞事業

友情と健康の輪を世界に

鳥取県湯梨浜町













目的

インバウンド促進



- ●外国人旅行客の増加
- ●海外でも人気スポーツに
- WMG2027関西開催地

事業内容

用具提供、ルール普及、国際大会





- ●日本全国の愛好者から収集したクラブを再利用
- ●海外の政府機関等を訪問してルール普及
- ●相互に国際大会を開催し、スポーツツーリズムを推進



海外では用具が不足しているため、日本グラウンド・ゴルフ協会協力のもと、全国の 愛好者に呼びかけてクラブを1300本収集。一部再生の上、海外協会に提供しています。



グラウンド・ゴルフ国際化

スポーツ庁「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰2021」受賞事業



友情と健康の輪を世界に

鳥取県湯梨浜町











お問合せ先

湯梨浜町みらい創造室 0858-35-5313 E-mal ymirai@yurihama.jp







得られる成果

みんな元気に・笑顔に



- ●海外でも高齢者対策は喫緊の課題
- ●インバウンド効果の全国的な波及

寄附をするメリット



- ●日本全国の愛好者の協力のもと取り組んでいる事業
- ●町ホームページ、移住定住ガイドブック、大会で紹介
- ●海外での普及に向けた効果的なPRで連携

2019年に湯梨浜町がPRを実施したモルディブでは、高齢者対策を所管する政府機関が グラウンド・ゴルフの導入を政策決定しました。在モルディブ日本国大使館HP®

